

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 8 年 3 月 25 日

事業所名： 福岡市立めばえ学園 保護者等数（児童数） 52 回収数 44 割合84.6%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	44	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	44	0	0	0		
	3-1 生活空間は、お子さんにわかりやすく「構造化された環境」【注1】になっていると思いますか。	42	1	0	0		
	3-2 障がいの特性に応じて、事業所の設備等は、バリアフリー化やわかりやすい情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	42	1	0	0	特別なケアが必要なお子さんと、特別なケアが不要な子のクラスやシステムを分けてウイルス予防ができると良い。鼻水を出したらお休みしてたら園に毎日通えない。子どもはみんな鼻水出ます。	・（医療ケアの有無に関わらず。）過去に、鼻水が通常より多い状態のお子さまが登園され、その後、発熱者が広がったというケースがあります。鼻水や咳など風邪症状がある場合は、どのお子さまも等しく病院受診をお願いしております。受診して原因が分かる、服薬後症状が落ち着くことで登園可能です。 園内では換気を定期的に行う、体力に合わせて活動を調整する、合同のイベントを中止するなどの対応を行っております。
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	40	4	0	0	①寒い時期はお手洗いの便座が冷たかったり、手を洗う時の水が冷たかったり、子どもが嫌がることがあるので何か良い方法があると嬉しいです。 ②常時一人になれるような個別ブースのようなスペースがあってもよいのかなと感じた。 ③建物が古いので虫刺されの多さが気になります。先生方の責任は一切ありません。 ④建物自体が新しくなるとさらに過ごしやすくなると思います。 ⑤やはり建物に老朽化が目立つと思います。築年数から考えると仕方ないのですが、建て替えとなると移転になるでしょうし、中々難しいですよね。子ども達が裸足で過ごせる環境を作って下さっている事に感謝です。お掃除して下さいありがとうございます。 ⑥建物が古く、新しい設備に変えられたら良いと思う。先生方のトイレなど、もっと良い環境になればよいです。 ⑦同じクラスのお友達のお名前やお顔を認識する場が少なく（保護者が）家庭内で園での様子を話し、気持ちを共有したいが難しい。年度の最初におたより等で紹介をいただけるとうれしいと思います。	①ご意見をありがとうございます。便座については、気温によって調整しております。どうぞ、職員にお声かけください。手洗いに関しては、暖かいおしぼりで拭いた後にアルコール消毒を行う方法も試行します。職員にお申し出ください。 ②常時や個室は難しいですが、遊具やパーテーションを使ってエリアを区切るなど、個別ブースに近い環境を作るようにしています。お気づきの時、必要な場面や時間帯など職員にお伝えください。 ③お子さまが過ごすお部屋には、虫よけを設置したり、虫の侵入を防ぐ対策をしていますが全てを防ぎきれず申し訳ありません。 ④⑤建物全体に関する皆さまからのご意見は、設置者である福岡市にお伝えいたします。また、老朽化している箇所は優先順位をつけて改修できるよう努めます。引き続き、子どもたちが安全に過ごせるよう、環境整備や清掃を行ってまいります。 ⑥職員用のトイレは、和式用トイレから現在の洋式トイレに変わるなど改善が進んでおります。今後も老朽化している箇所から優先順位をつけて改修してまいります。 ⑦入園式後のクラスタイム時に、自己紹介をしていただく時間を設けておりましたが、時間が短く申し訳ありませんでした。個人情報保護の観点から、お子さまの写真や個人名を配付文書に掲載することが難しいですが、保育見学やクラス懇談等で対応できるかと思います。お子さまの様子を見て頂きながらお友達との関りを共有できるよう準備致します。	

適切な支援の提供	5	契約時に、運営規程、「年間カリキュラム」【注ii】、利用者負担額等について丁寧な説明がありましたか。	39	5	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか	40	0	0	3		
	7	お子さんのことをよく理解し、お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「児童発達支援計画」【注iii】（年間・半期の目標、まとめ等）が作成されていると思いますか。	43	1	0	0		
	8	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」【注iv】に示された支援内容からお子さんの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	42	2	0	0		
	9	「児童発達支援計画」（年間・半期の目標、まとめ等）に沿った支援が行われていると思いますか。	40	3	0	1	言語療育など個別プログラムがあると思います。	個別支援計画の中で言語・コミュニケーションの項目が設定されており、日々の療育の中で理解や表出面の支援を行っております。また、ST派遣事業にて実施される、個別相談の助言内容や学習会も参考にしながら、個別対応時の関わりに活かしております。具体的な支援については、個別面談時など担任にご確認ください。
	10	園の「活動プログラム」【注v】が固定化しないよう工夫されていると思いますか。	42	1	0	1		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のお子さんと活動する機会がありますか。	39	3	1	1		
	12	契約時に、運営規程、「年間カリキュラム」【注ii】、利用者負担額等について丁寧な説明がありましたか。	44	0	0	0		
	13	「児童発達支援計画」（年間・半期の目標、まとめ等）を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	44	0	0	0		
	14	園では、家族に対して家族支援プログラム（「ペアレント・トレーニング」【注vi】等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	42	0	0	2	きょうだいのイベントを増やしてほしいと兄弟が何度も言っています。楽しかったようです。	園の様子を見たり、懇談に参加したりして楽しんで貰ったようでうれしく思います。現在、きょうだい児の皆さまが参加しやすいよう、幼・保育園や学校が休暇中の8月に「きょうだい児保育参観」を行っております。回数及び他の園行事できょうだいの参加可能なものが無いか検討して参ります。
	15	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	42	2	0	0	①先生方には、普段からとても良く見てもらい、また課題改善に向けて優しくサポートしていただいております。感謝しかありません。 ②通園基準はかなり徹底されていると感じました。感染を防ぐためにはしょうがないことですが、鼻水、咳等は子どもにつきものなのでもう少し通いやすくなると思います。	①感謝のお言葉を頂き、大変うれしく思います。今後も職員の専門性の研鑽に努め、子どもたちが自信を持って楽しみながらできることを増やす支援を行って参ります。 ②通園基準へのご理解・ご協力ありがとうございます。鼻水や咳などの症状がある場合は、病院を受診していただき、服薬後症状が落ち着けば登園可能です。気になる症状がある時や判断に迷う際はいつでもご相談ください。

保護者への説明等	16	定期的に、保護者に対して面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	42	2	0	0		
	17	園の職員から、共感的に支援をされていると思いますか。	44	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がなされていますか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	27	4	1	12	<p>①親の会の活動が役員のみで手が届かず、役員の方の負担が多くなっている。平日の活動など、やりたいができないのでいつも心苦しく感じている。交流の機会があっても良いと思うが、それぞれ障害が違うこともあり、情報はありがたいが、必要不可欠というほどでもないかと感じている。</p> <p>②親の会が多い、年に2回ほどで良い気がする。</p>	<p>①近年、就労やご家庭の事情により、参加が難しい方が多くなっているようです。ひきつづき、保護者の皆さまが会の活動や情報を共有しやすいよう協力して参ります。</p> <p>また、今年度、親の会で実施されました「親の会活動についてのアンケート」結果を踏まえ、保護者の皆様のご意向をサポートして参ります。</p> <p>保護者交流につきましては、懇談会が中心となります。ご興味や都合の許す範囲でご参加ください。今後は、園だよりなどでも簡単な報告を行ってまいります。</p> <p>②親の会の頻度は毎年の見直しを行い、今年度は年6回とし、より丁寧な情報共有が必要な月に開催しました。主な内容は文書でも配付しております。参加が難しい場合はこちらで内容を確認して頂けますのでご活用ください。</p>
	19	お子さんや家族からの相談や申入れについて、「対応の体制が整備」【注vi】されているとともに、お子さんや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	43	1	0	0		
	20	お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	44	0	0	0		
	21	定期的に、通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果がお子さんや保護者に対して発信されていますか。	38	3	0	3	<p>リトミックや短縮保育など親参加行事や早いお迎えが必要な時、2〜3か月前に教えていただけると予定の調整がしやすいです。</p>	<p>4月の入園式の際に年間行事をお配りしておりますが、日程が確定していない行事もあらかじめご不便をおかけしました。今後は日程が確定次第、順次コトモンにて配信して参ります。</p>
非常時の対応	22	個人情報の取扱いに十分留意されていると思いますか。	42	1	0	1		
	23	園では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	41	1	0	2		
	24	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	42	0	0	2		
	25	お子さんの安全を確保するための計画について周知される等、安全確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	41	2	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した場合、速やかな連絡や状況の詳しい説明がされていると思いますか。	39	1	0	4	<p>①親が見ていない所でのケガなど小さな小さくても教えていただいています。</p> <p>②事故・怪我をしてないので、「わからない」の回答をしています。</p> <p>③ちよつとしたケガでも電話をかけてきて丁寧に説明してください。当日、翌日も謝罪や状況確認までして</p>	<p>①今後も安全面に配慮しながら支援を行ってまいります。ご理解をいただきありがとうございます。</p> <p>②③今後も日々、安全面に配慮しながら療育を行ってまいります。ご理解をいただきありがとうございます。</p>

満足度	27	お子さんは通園（通所）を楽しみにしていますか。	はい	やや楽しみにしている	どちらともいえない	いいえ	わからない	①とても楽しい1年間でした。みなさん、一人ひとりがとてもあたったかいた方々でした。 ②毎日楽しみに通園しています。先生方の優しさ、気配り、愛情あつてのことだと思えます。いつもありがとうございます。	①療育を楽しんで頂き、ありがとうございます。今後とも、皆さまが安心して療育が受けられるよう努めてまいります。 ②お子さまが園を楽しみにしていると聞き、嬉しく思います。今後も、元気で楽しく通えるよう、日々の療育に努めて参ります。
	28	お子さんは安心感をもって通所されていますか。	はい	やや安心感をもっている	どちらともいえない	いいえ	わからない		
	29	(総合的にみて) 事業所の支援（サービス）に満足されていますか。	満足している	やや満足している	どちらともいえない	不満である	わからない	①年少から通い始め、めばえに通って本当によかったなと思っています。先生方の熱心な支援やご指導のおかげで子どもも楽しく過ごすことができるとたくさん増えました。卒園せずそのままお世話になりたいくらいです。 ②鼻水でお休み、薄着、強い子に育てたいのか矛盾を感じるルールや声掛けがある。現状、上着を脱いでバスに乗り、バス車内はガソリンを使って温めて園には外あそび用の上着を預けているが、上着を脱いでバスに乗り、車内は温めすぎず（ガソリン代の節約にもなる）着てきた上着で外遊びしてその上着を着て帰宅すれば良いと思う。上着を脱がせてバスは可哀そうだし上着1着（5000円～1万円）と夏服に比べて高価なので家から一着上着を預けるのは冬の気温や雨、洗い替えなど微調整が必要な、なかなか差し出しにくい。 ③親身になって支援していただき感謝しています。毎月の親の会や契約更新、面談やリトミック等、向回回数も多く、共働きとしては参加できない事が多く申し訳ないです。出来るだけ同日にまとめていただけるとありがたいです。	①今後も、それぞれのお子さまに合わせた目標設定や支援を行ってまいります。 ②寒い時期の上着につきまして、バス停での着脱が難しい場合は担任までご相談ください。3～5歳児の体温調整は一定ではないため、寒い時期、子どもたちが快適に過ごせるよう、室内は暖かく設定しております。バス車内も同様に、換気を行いながら暖かい環境を保てるよう運行しております。また、バス内はスペースが限られており、厚手の上着を着用したままですとシートに3人のお子さまが座ることもあることからシートに座りにくい状況になります。脱いだ場合はお子さま自身が上着を管理することが難しく、職員がお預かりしたとしても保管するスペースがありません。ご理解をお願いいたします。また、園内用の上着のご用意が難しい場合は、貸し出しの上着も準備しておりますので、お申し出ください。 ③親の会は毎年回数の見直しを行い、今年度は、年6回に減らしております。また、ご提案にある通り、可能な行事は同日開催しております。今年度は学習会や誕生会、引き渡し訓練などをまとめました。引き続き、保護者の皆さまの利便性を考えた開催に努めてまいります。園に来ていただく行事につきましては、昨年度までに「親子で参加できる行事を増やしてほしい」というご要望をいただいていたため、保護者の方も参加できる行事を企画して参りました。参加についてはご無理のない範囲でご検討ください。

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、机や本棚の位置やついたての使用などで刺激を整理し、お子さん本人がその場所で何をしたらいいかをわかりやすくする工夫です。
- ii 「年間カリキュラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。
- iii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標とその達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載した計画のことです。これは、児童発達支援センターの児童発達支援管理責任者が作成します。
- iv 「児童発達ガイドライン」は、児童発達支援の提供すべき支援として、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」を規定しています。  
本人支援とは、子どもが将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるよう「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」の5つの領域での支援のことです。  
家族支援とは、お子さんが安定して育ち、暮らしていくことを目的として、家族が安心して子育てを行うことができるよう、様々な家族の負担を軽減していくための物理的・心理的な支援を行うことです。  
移行支援とは、あなたのお子さんが、お住いの周囲の一たちから理解され、家族として安心して地域参加するための支援のことです。
- v 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。お子さんの特性や発達の課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- vi 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がお子さんの行動を観察してお子さんの特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方等の関わりのコツを学ぶことにより、お子さんが適切な行動を獲得し、保護者がポジティブな気持ちで子育てに向かうことを目標とした家族支援です。
- vii 「対応の体制の整備」は、保護者が事業所に対して、相談や「こうしてほしい」というお願いをする際に、誰に、どこにお話をすれば良いか、が決まってい、それを保護者に知らされていることも含まれています。また、対応とは、相談やお願いに対して、迅速かつ適切な対応をすることだけでなく、対応の必要がないことや対応できない事情について保護者が理解できる説明を行うことも含まれます。